

令和4年度事業報告

令和4年度は、

- 防犯思想の普及宣伝活動の推進
- 犯罪の予防検挙に対する協力活動の推進
- 青少年の非行防止と健全育成活動の推進
- 風俗環境浄化活動の推進

等を重点として、県、警察をはじめ関係機関、団体との連携を図りながら、地域安全のための諸活動を推進した。

特に、令和4年度は、未だコロナの影響により、各種会議、研修会等の一部が開催できない中、県民が身近に不安を感じる街頭犯罪や果实盗、侵入犯罪等に歯止めをかけるため、関係機関、団体との連携を図りながら犯罪抑止活動を強力に推進した。

また、被害の発生が高止まりの状況にある振り込め詐欺等電話詐欺による被害を防止するために、ポスターの掲出、リーフレットの配布等による啓発活動を強力に推進したほか、子どもや女性等の犯罪被害防止対策のため、甲斐市、南アルプス市、甲州市からの業務委託による、青色回転灯付防犯パトロールカー4台を使用して地域安全パトロール活動を展開した。

さらに「風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律」による、山梨県公安委員会からの業務委託のほか、風俗環境浄化協会として風俗環境浄化活動を推進した。

第1 防犯思想の普及宣伝活動の推進

1 協会機関紙の発行

県民の防犯思想の普及を図るため、警察本部と協力して協会機関紙「防犯やまなし」を年3回、各27,900部発行し、警察署及び自治会を通じて各家庭に配布又は回覧し、地域安全広報を行った。

2 広報資料の作成配付

全国防犯協会連合会等関係団体が発行する機関誌やポスター、リーフレット等の各種資料を購入し、各支部を通じて広報活動を推進した。

3 防犯ボランティア情報センターとしての機能の高度化

県民に、犯罪の発生状況や防犯対策等の地域安全情報を提供している協会ホームページをより見やすいものにするとともに、電話詐欺被害防止対策や各支部が行った地域安全活動の事例を情報発信した。

4 全国地域安全運動の推進

令和4年10月11日(火)から20日(木)までの10日間、全国地域安全運動が実施された。本県においては、「みんなで築こう 安全・安心やまなしけん」をスローガンに「電話詐欺の被害防止」「子供と女性の犯罪被害

防止」を重点に本運動を推進した。

なお例年は、同運動期間中に安全・安心なまちづくり山梨県民大会を開催していたが、令和4年度の県民大会は、リモート方式による開催となり、参加者は、各支部（警察署）において、配信された画像を視聴し参加した。

5 防犯功労者等の表彰

(1) 警察庁長官・全国防犯協会連合会長表彰

ア	防犯栄誉金章	甲府支部	関沢	良男氏
イ	防犯栄誉銀章	甲斐韮崎支部	雨宮	良文氏
		南部支部	松田	文明氏

(2) 全国防犯協会連合会長表彰

ア	防犯栄誉銅章	南甲府支部	長田	祐二氏
		北杜支部	小尾	靖氏
		甲府支部	高橋	邦明氏
		笛吹支部	前島	英雄氏
		大月支部	小高	秀之氏
		日下部支部	佐々木	文彦氏
イ	防犯功労団体表彰	甲府支部	新田小・児童見守りボランティアの会	
ウ	功労ボランティア団体表彰	日下部支部	小原東六区セーフティーパトロール隊	

(3) 関東管区警察局長・関東防犯協会連絡協議会長表彰

ア	防犯功労者	甲斐韮崎支部	保坂	耕氏
		南部支部	赤池	孝教氏
		笛吹支部	水上	兼一氏
		日下部支部	荻原	正人氏
イ	防犯功労団体	大月支部	西桂町消防団	
ウ	防犯特別功労者	鰍沢支部	丹澤	淳人氏
エ	特別功労団体	富士吉田支部	山中湖駐在所ふれあい連絡協議会	

(4) 山梨県警察本部長・山梨県防犯協会会長表彰

ア	防犯協会総会表彰			
	優良団体	甲府市消防団穴切分団	以下13団体	
	功労会員	南アルプス支部	名取	守氏 以下15名
	功績役員	甲斐韮崎支部	井出	秀実氏 以下2名
	功績警察職員	北杜警察署	平井	武仁氏 以下16名
イ	安全・安心なまちづくり県民大会表彰			

防犯協力功労県民	甲府支部	望月 尚氏	以下12名
防犯協力優良団体	南甲府支部	南甲府警察署管内玉穂防犯パトロール隊	以下2団体

第2 犯罪の予防検挙に対する協力活動の推進

1 青色パトロールカーによる地域安全パトロールの実施

甲斐市、南アルプス市、甲州市からの業務委託に基づき、青色回転灯付パトロールカーによる犯罪防止広報活動及び学校周辺や通学路の見守り活動、住宅街、公園等のパトロール活動を実施した。

2 夏季、年末、果実収穫期等における盗難防止パトロールの実施

夏季、年末、果実収穫期等における防犯パトロールを実施したほか、防火・防犯診断を実施し、火の取り扱い、戸締まり、車両のドアロック、無施錠自転車等に警戒を呼びかけた。

3 子どもと高齢者に対する安全対策の推進

子どもに対する声かけ、つきまとい事案を防止するため、警察と協力して通学路の点検や防犯教室等を開催した。

特に、令和4年中県内で発生した77件、被害総額約1億4,484万円（前年比+21件、-約434万円）と依然として高水準で発生し、主に高齢者を狙った電話詐欺被害防止のため、標語入りポスターや旗の掲出、防犯協会発行の「詐欺被害防止ハンドブック」の配布等、警察と協力して諸対策を推進した。

4 啓発物品の貸し出し及び斡旋の推進

協会保管の防犯DVDの貸し出し、防犯啓発物品の斡旋を行った。

5 身近な犯罪防止啓発活動の実施

住民の身近なところで発生する乗り物盗、侵入盗、つきまとい、インターネット犯罪などの被害を防止するための広報啓発活動を警察と協力して実施した。

特に、声かけ事案やつきまとい、DV等女性の被害多発傾向に対応するための「女性安全マニュアル」及びインターネットなどのウイルスの感染や不正アクセス、詐欺等の脅威から身を守るための「ネット犯罪被害防止ハンドブック」を配布した。

6 防犯優良マンション等認定事業の推進

NPO法人山梨県防犯設備士協会と協同して、防犯優良マンション等認定事業を推進した。

第3 青少年の非行防止と健全育成活動の推進

1 第40回少年を非行から守る中学生防犯弁論大会の開催

警察本部との共催による「第40回少年を非行から守る中学生防犯弁論大会」をコロナの影響により無観客となったが、3年振りに敷島総合文化会館で開催した。

第4 風俗環境浄化活動の推進

「風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律」（風営適正化法）の規定に基づき、県公安委員会からの委託事業を次のとおり実施した。

1 風俗営業管理者講習の実施

令和4年度中、10回129名に対して、風俗営業管理者講習を実施し、風営適正化法の概念、管理者の任務、暴力団の排除、青少年の健全育成等について講習を行った。

2 風俗営業所の構造設備調査の実施

令和4年度中32件の風俗営業所の構造設備の調査を実施した。
いずれも不適正事例はなく、その旨公安委員会に報告した。

第5 各種会議の開催及び参加

1 防犯協会の会議

(1) 理事会（決算）

令和4年5月19日

議題・令和3年度事業・決算報告

・役員改選案

・決議案

・表彰案

・評議員の開催日時及び議題について

(2) 理事・評議員会（決算）

令和4年6月9日

優良団体、功労会員等の表彰

議題・令和3年度事業・決算報告

・役員改選案

・決議案

(3) 臨時理事会・評議員会（事業推進状況報告）

令和4年12月9日 書面決議

議題・令和4年度事業推進状況及び今後の予定

(4) 理事会（予算）

令和5年3月8日

議題・令和5年度事業計画・収支予算

2 全国防犯協会連合会会議等への出席

(1) 全国防犯協会連合会理事会

令和4年6月7日 グランドアーク半蔵門（会長）

(2) 関東防犯協会連絡協議会総会・研修会

令和4年6月24日

(3) 都道府県防犯協会専務理事・事務局長会議

令和4年7月21日 文京区 東京ガーデンパレス

(4) 全国防犯協会連合会理事会

令和5年3月24日 千代田区 ホテルグランドアーク半蔵門
会長出席

3 県、警察行事への出席及び広報啓発活動

- (1) 県下生活安全課長等会議
- (2) 山梨県安全安心まちづくり推進会議
- (3) 山梨県銃器対策推進本部会議
- (4) 山梨県 犯罪被害者支援連絡協議会
- (5) 県下少年補導員等研修会
- (6) 県民の警察官選考会
- (7) 山梨県総合計画審議会総会
- (8) 県民の警察官表彰式
- (9) 警察職員永年勤続表彰式
- (10) 山梨県総合計画審議会部会
- (11) 山梨県警察年頭視閲式（中止）

4 防犯協会協力関係機関、団体等会議及び行事への参加

- (1) 山梨県自転車軽自動車商協同総代会
- (2) 山梨県防犯設備士協会総会
- (3) 「社会を明るくする運動」推進委員会
- (4) 山梨県遊技業協同組合定期総会
- (5) 山梨県暴力追放運動推進センター評議員会
- (6) 犯罪被害者支援センターやまなし総会
- (7) 安全安心なまちづくり街頭キャンペーン

5 防犯ボランティアに対する支援と研修会の開催

例年、「自主防犯ボランティア団体連絡協議会」の研修会を、協会、県、警察の共催により開催していたが、令和4年度は、前年に引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大防止により中止となった。